

日刊 勤労千葉

1988.11.8

№2920

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

秋晴れのもと盛大に
団結祭典がちとら氷る

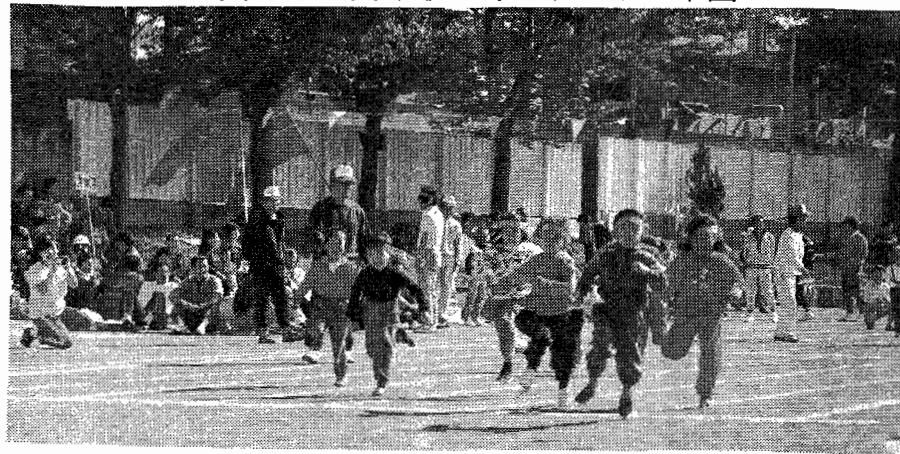
この力で
ストライキへ

十一月三日、勤労千葉は、不断の団結力をより一層強固なものとするために、また、十二月ダイ改との攻防を頂点とした秋の闘いに勝利するための一環として団結祭典を千葉市弁天小学校を会場に精力的にかちとつた。

十一月五日からの京葉線暫定開業に伴う合理化・運転保安無視の攻撃と対決するスト突入準備体制と、十一・五松崎講演会を契機に新たな組織破壊攻撃が吹き荒れようとしているなか、十回目を迎えた団結祭典には三五〇名の組合員家族が結集、勤労水戸の仲間も参加し、折しも天皇Xデーを目前にした祭典自粛や、JR当局・鉄道労連が一体となった官製サークルの横行という状況の中かちとられた団結祭典は、祭典というより、まさに闘いだ。開会式には反対同盟の北原事務局長、勤労千葉家族会林会長がかけて下さり、ともに闘うことを挨拶された。開会式終了後、団結祭典の競技に入っていた。日頃、日々の闘いで家庭サービスもままならない組合員もこの日は家族と共に新しいゲームも加わった競技に熱中し、楽しい一日を過ごした。また、会場では恒例の支部模擬店も盛況をみせる。気合いの入った熱戦の末、新小岩支部が二連覇を達成、大成功のうちに団結祭典は終了した。

この団結力でスト体制をより強固なものとして、十二・一ダイ改合理化阻止の闘いに総決起しよう！

お父さんに負けないぞ・チビッコ軍団



新小岩支部V2!



喜びの新小岩支部！

新小岩ダントツ！



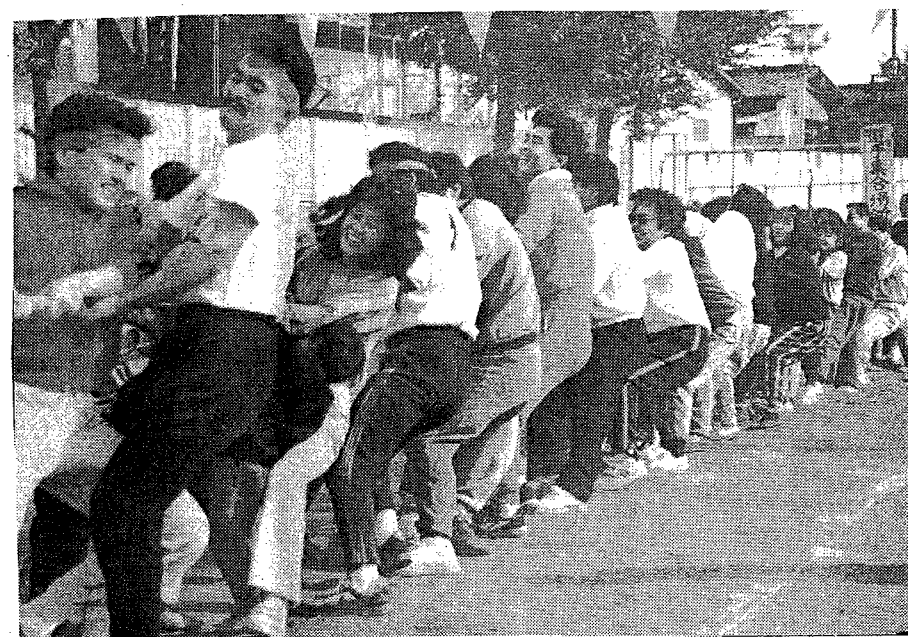
支部対抗リレ

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

ウラ



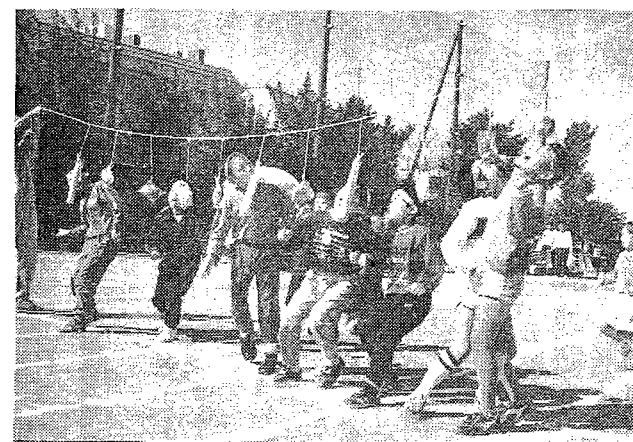
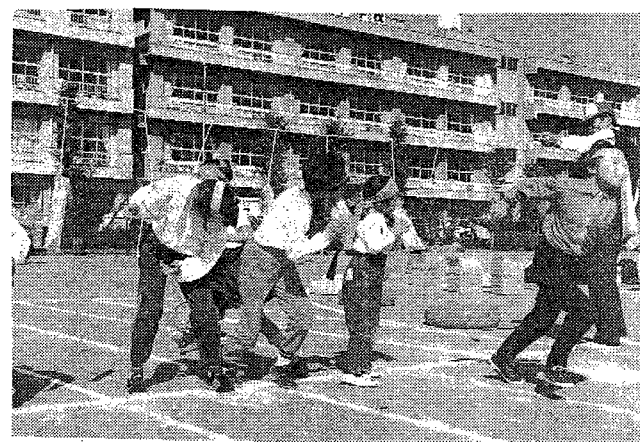
みんな揃ってジャンプ！アレ？



力だけは、まかせなさい
(つな引き)



みごとにウェーブジャンプ！



長いパンのほうが食べやすいのよ (パン食い競争)



ただより安いものはない
どれにしようかな
(買い物競争)



団結力がものを言う競技
(むかで競争)